

あなたの悪い夢を拭き取ってあげる、私そう言ったでしょ。
それにはどうすればいい？夢をどんどん現実のほうへ
溢れ出させて、夢のおりにこの世を変えてしまおうがいい。
それ以外に悪い夢から治ることなんて覚束ない。
そうじゃないこと？



熱帯樹



作
三島由紀夫

演出
宮城 聡

出演
美 加 理
阿部 一徳
川相真紀子
棚川真紀子
ジェローム・ヴァキエ
宮城 聡 他

ク・ナウカ
コラーレ野外“能舞台”公演
熱帯樹

'97 5月5日(月) 開場 18:30
開演 19:00

黒部市国際文化センター コラーレ能舞台
(野外・300席)

主催/財団法人黒部市国際文化センター
共催/北日本放送
後援/黒部市、黒部市教育委員会
お問い合わせ/財団法人黒部市国際文化センター
TEL(0765)57-1201

入場料/全席自由 一般 3,500円 (当日 4,000円)
学生 2,000円 (当日 2,500円)

プレイガイド

コラーレ・黒部メルシー
ロイヤルバリー黒部・魚津サンプラザ
入善コスモ21・朝日アスカ
インフォーマート(市民プラザ、CIC)

絶賛を浴びた『天守物語』以来一年ぶりにク・ナウカが
放つ期待の新作が、幻想的な野外“能舞台”に登場!



美 加 理



阿部一徳



川相真紀子



棚川寛子



ジェローム・ヴァキエ



宮城 聡

熱 帯 樹

作 三島 由紀夫
演出 宮城 聡

不治の病で長く床にしている郁子は、母親律子が莫大な財産を狙って父親を殺すことをたくらんでいると考え、兄の勇に母殺しをそそのかす。妹を愛する勇は深夜、母親の寝室に忍び込むが、律子はその息子の前で自分の胸をはだけて見せ、勇が女性として求め続けているのは自分であると言い放つ。心を射抜かれた勇はくわだてに挫折するが、そんな勇を今度は郁子がみずからの病床に誘い、体を差し出す…。

現代のフランスで実際に起こった事件を元に、甘美なイメージと珠玉の台詞を駆使して築き上げられた三島美学の華麗な楼閣!

(利賀・新緑フェスティバルで「熱帯樹」が初演されます。ひと味違う野外“能舞台”の「熱帯樹」をカラーレで!)

ク・ナウカ

ク・ナウカは、ソロ・パフォーマンスで高い評価を受けてきた宮城聡を中心として1990年に結成された。ロシア語で「科学へ」を意味するク・ナウカは、結成時から明確な方針を持って活動を進めている。いちばんの特徴は、「語る」俳優と「動く」俳優が分かれており、主な登場人物はすべて、二人一役で演じられる点である。座ったまま台詞を語る俳優と、人形のような無表情で動く俳優の、抑圧され純化されたエネルギーが舞台上で交錯する時に生まれる、日常を超えたダイナミズム——これこそク・ナウカの醍醐味である。

宮城 聡プロフィール

1959年生まれ。1986年よりソロ・パフォーマンス「ミヤギサトシショー」シリーズ開始。「小説伝」「純愛伝」(原作:小林恭二)などを上演、新しい語り)の一人芝居をつくる。1990年、ク・ナウカを結成し、人形浄瑠璃から着想した、“二人一役”の方法を追求。観客の日常では出会うことのない巨大なスケールの人物を舞台上に出現させることをめざしている。利賀フェスティバルで活躍中の【P4】(独自の演劇を築き上げてきた4人の演出家。他のメンバーは加納幸和・平田オリザ・安田雅弘)の一人である。

配 役

	スピーカー	ムーバー
恵三郎	吉 田 桂 子	ジェローム・ヴァキエ
律子	宮 城 聡	美 加 理
勇	荒 井 万 理	大 高 浩 一
郁子	阿 部 一 徳	川 相 真 紀 子
信子	吉 植 荘 一 郎	中 村 優 子
演奏	= 棚川寛子・吉植荘一郎・榊原有美	

照明=大迫浩二/照明助手=拓殖寛
舞台監督=堀内真人/舞台監督助手=埋橋真理
音響=千田友美恵
制作=斉藤千佳子
衣裳デザイン=堂本教子/衣裳製作=佐藤博子
装置デザイン=木津潤平

- 5歳未満のお子様のお入場はご遠慮願います。
- 一時保育を希望される方は事前にご連絡ください。
- 雨天の場合も決行しますが会場内で傘のご使用はできませんので、雨合羽等をご用意ください。